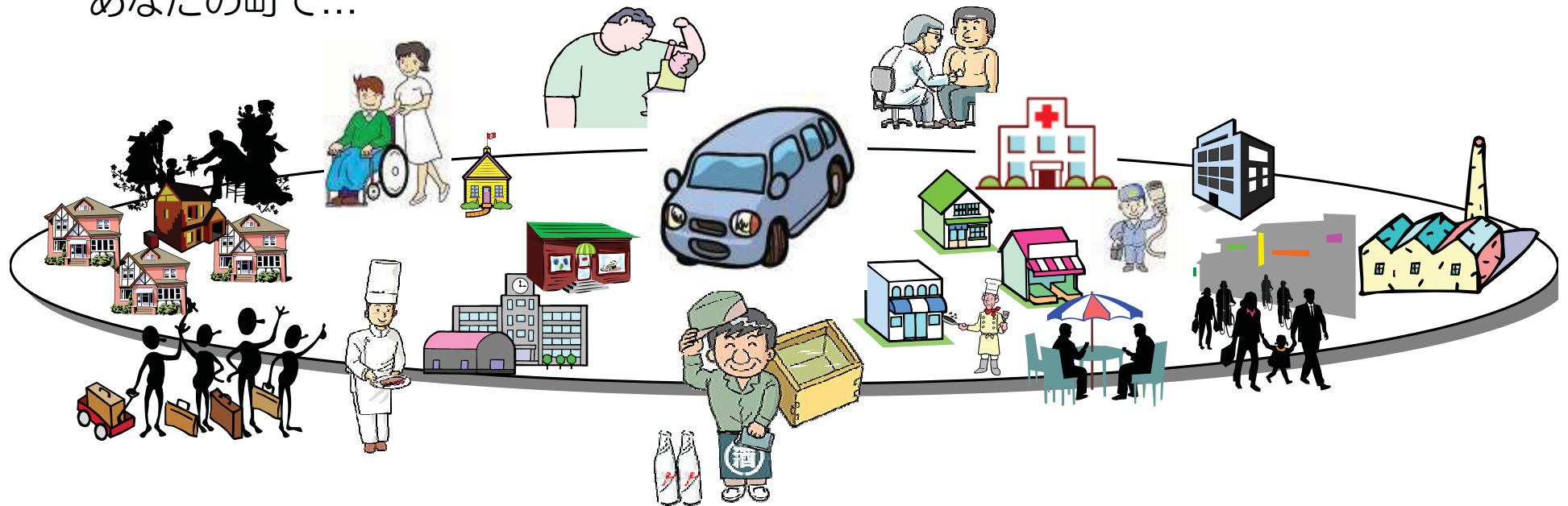


# モビリティこそ地域の力の源

## ワゴン車のシェアリングによる もやいのまちづくり事業

あなたの町で...





## ◆もやいのまちづくり事業の魅力

### 事業概要

- ・ 商店街等に営業拠点を設置
- ・ 移動および周辺生活ニーズをつなぎ、束ねる企画
  - ・ 提案事業を地域密着で行い、プラットフォームビジネス（地域連携・活性化）を実現

### サービスの提供方法



- ・ 10人乗りワゴン車をシェアリング（共有）
- ・ 中長期の業務請負契約、会員登録
- ・ 送迎車の共通利用（シェア）や地域連携による集客イベント等を企画提案
- ・ サービスドライバーは60～69歳を新採用（地元雇用）

### サービスの提供範囲

- ・ 商店街等を中心とした半径2km程度

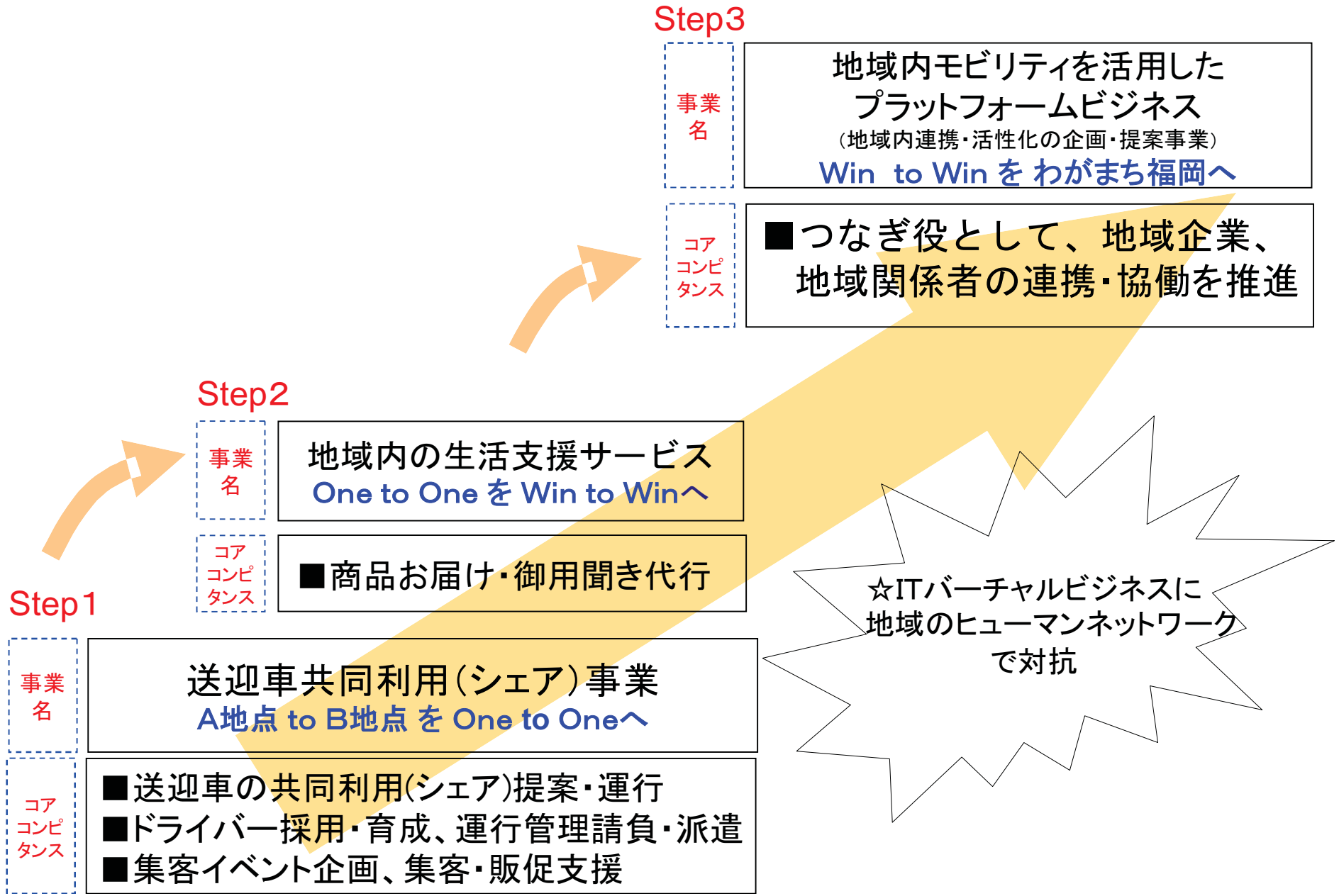


本事業の魅力

- 移動目的や周辺生活ニーズに着目し、それをつなぎ、東ねる方法を提案（例：商店街の集客イベント）
- 少ない移動需要しかない地域でもモビリティの提供を実現
- 地域住民の生活の質向上を目指すと共に、それを支える地域内の生活サービス事業者支援も行う。
- 高齢者の新しい雇用スキームを創る
- 顔が見える距離で、地域事業者、住民、行政等の多様な潜在ニーズを把握することで新しいプラットフォームを創る
- 地域外企業の地域活動（CSR等）の仲介を行う



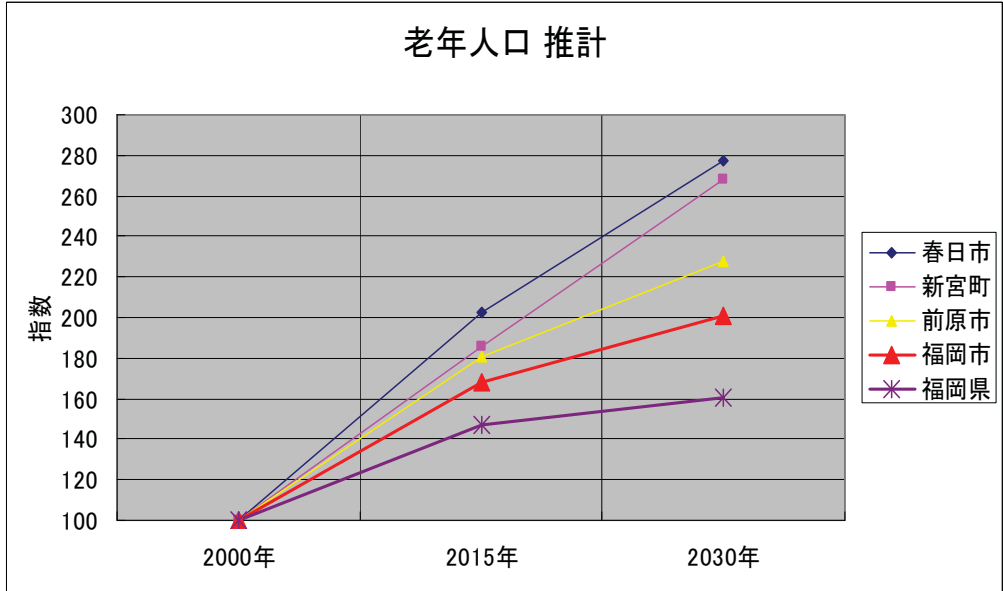
# ◆本事業の展望



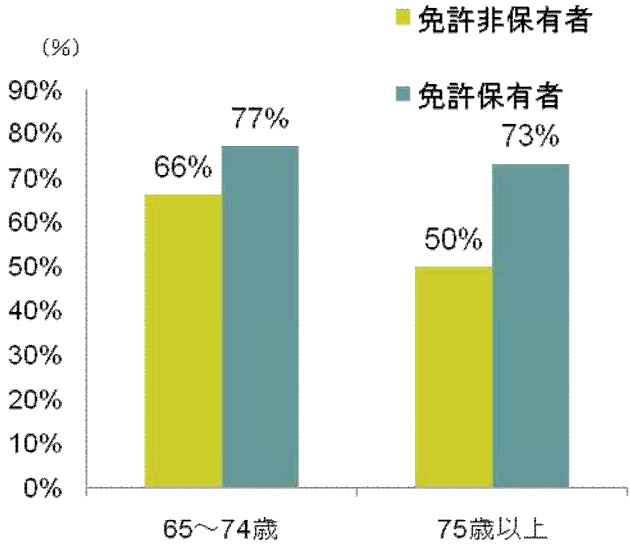


# ◆本事業の背景・目的

## ■福岡市および周辺都市の将来老人(高齢者)人口



## ■免許保有有無別の高齢者の外出率



老朽化し、空き家となった団地  
を運行するコミュニティバス  
(宝塚市仁川団地)

**高齢化、住宅の老朽化の進行で、将来、モビリティの支援が重要な問題になる**  
(マンションが多い福岡市では、将来その老朽化・建替え問題が発生する可能性がある)



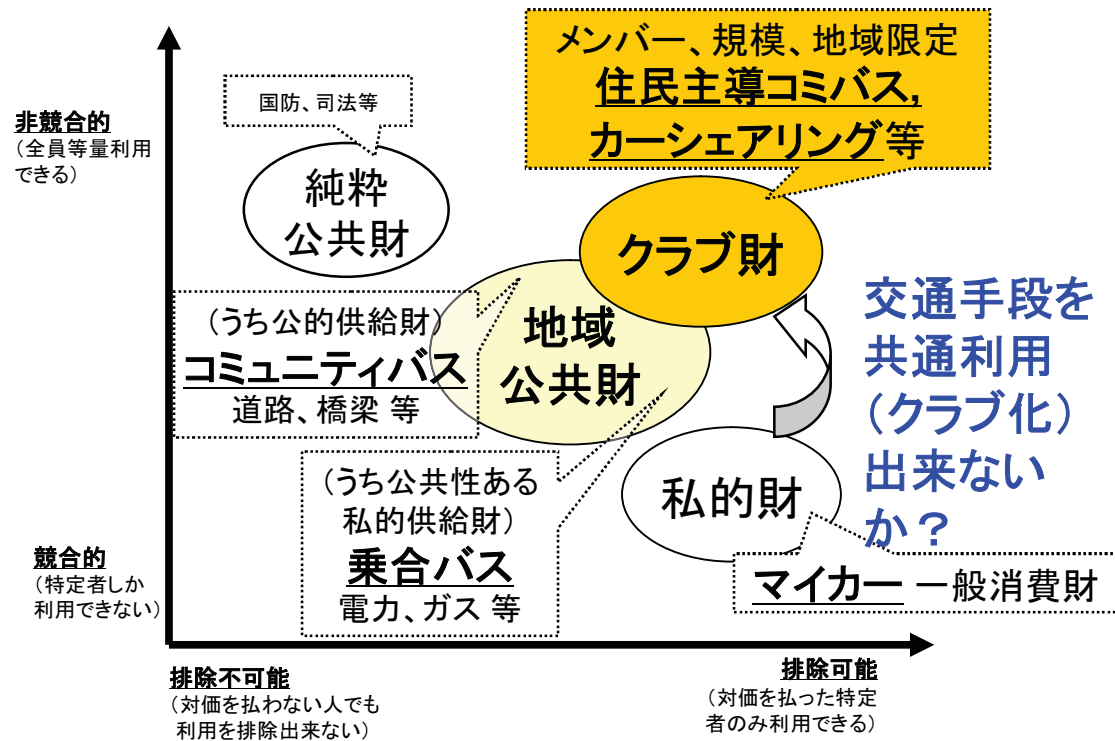
# ◆課題と解決策(解決事例) 規制緩和後の地域内モビリティの多様化

## ■全国各地で独立採算・住民主導コミュニティバスが生まれている

- ・住民団体主導、企業、NPO、行政の協働で地域課題解決、  
バスに対する愛着と責任が生まれ、補助金なしで運行維持



神戸市住吉台くるくるバス



地域のみんなで共有するモビリティの実現が求められている



# ◆本事業が目指す解決策

## ■実際の潜在ニーズ

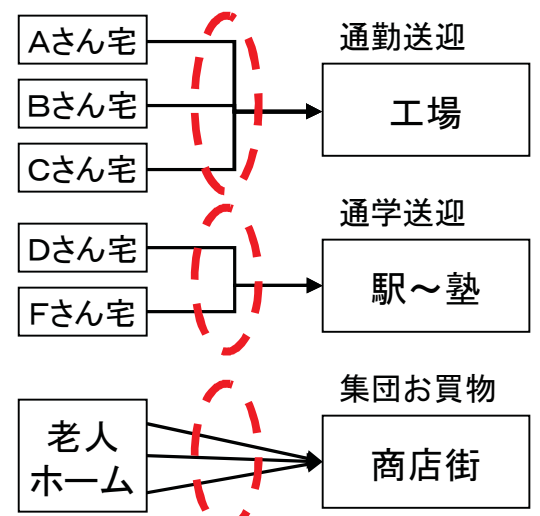
- ・割り勘なら安いのに
- ・送迎コストを削減したい
- ・お客さん・従業員を集めたい

- ・一度に用事を済ませたい
- ・美味しい店を教えてください
- ・まち案内ガイド・介助がほしい

- ・同じ人のサービスを受けたい
- ・知っている人なら安心だ
- ・地域実態に考慮してほしい

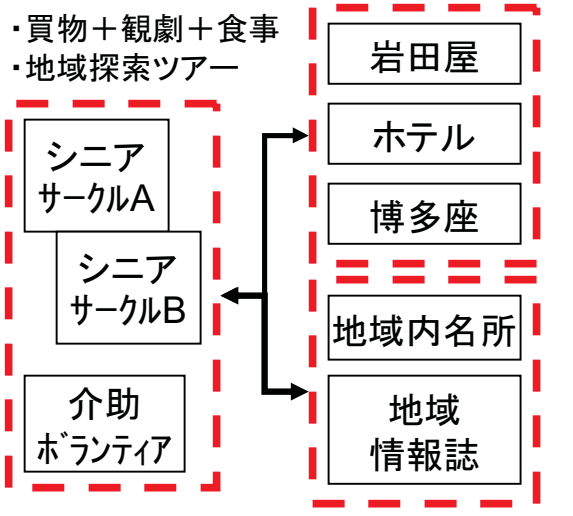
## ■解決策

### 特定多数化



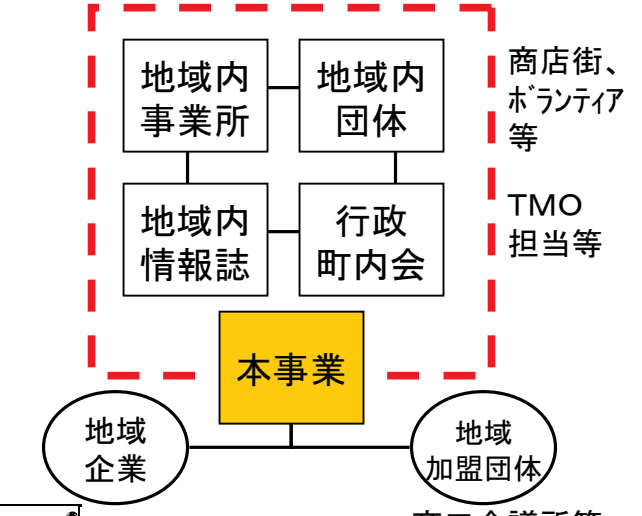
移動目的をつなぎ、束ねる

### 移動周辺潜在ニーズ



移動元/先をつなぎ、束ねる (ワンストップサービス)

### 顔が見える関係



地域と人をつなぎ、束ねる

・目的とニーズをつなぎ、束ねることが必要 ⇒ **顔が見える、狭い地域内なら可能**

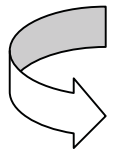
・個人を束ねるのは容易でないなので、まず**事業者・団体をつなぎ、束ねる方策を検討した**



# 事業モデルStep1 送迎車共同利用(シェア)事業 その1

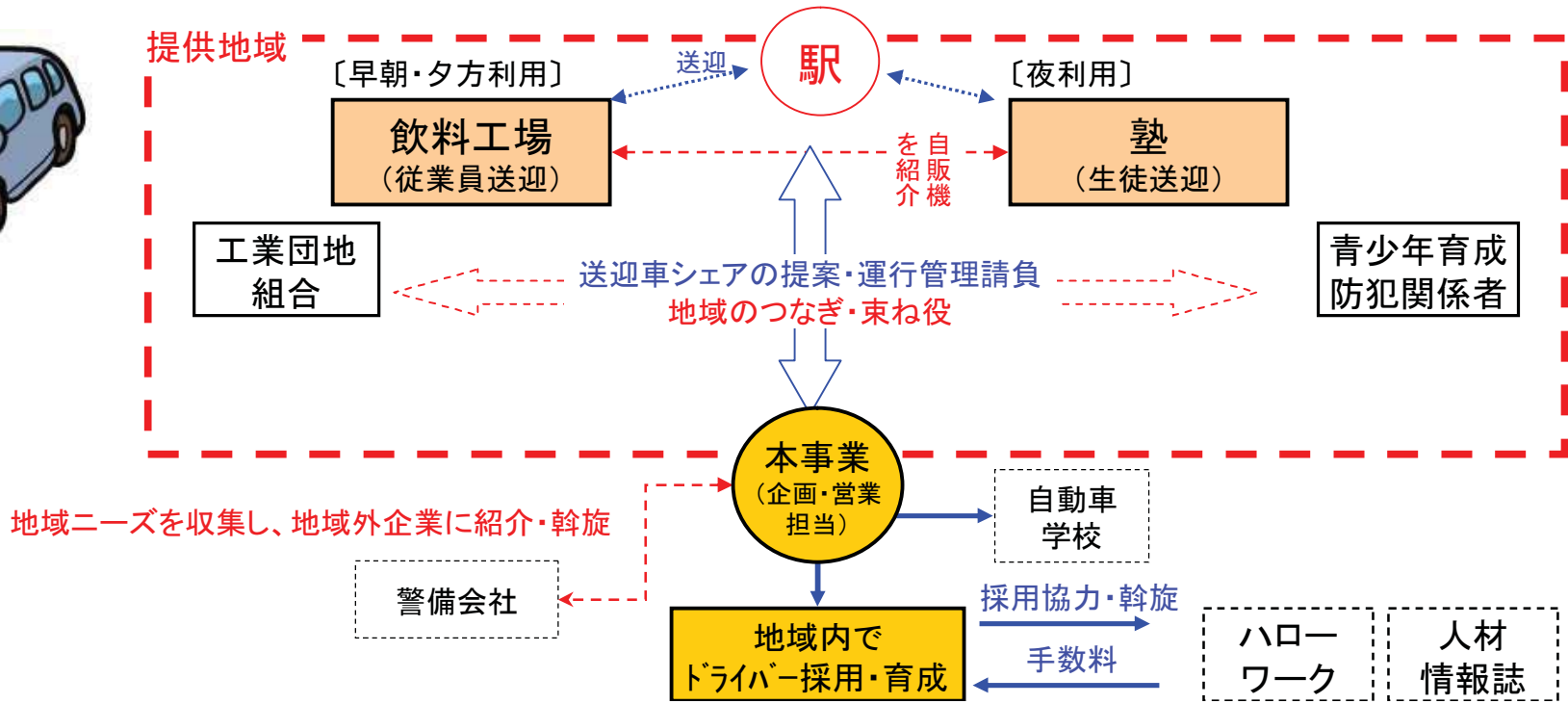
対象 塾、幼・保育園、病院・介護施設、食品工場 等

顧客のニーズ  
①送迎車保有・管理コストの削減  
②安心送迎(特に塾等)



本事業から提案

①送迎車の共同利用(シェア)提案・運行  
②ドライバー採用・育成ならびに運行管理請負、ドライバー派遣









# Step2 地域内の生活支援サービス

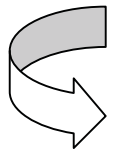
対象

地域内の生活関連サービス業者

※弁当(給食)、薬局、病院、飲食、クリーニング、カルチャーセンター、介護商品、電気・ガス機器販売等

顧客の  
ニーズ

- ①地域住民(高齢者等)に利用してもらいたいが、足・配送手段がない
- ②(事業者の)商品・サービスを地域住民にもっと知ってもらいたい

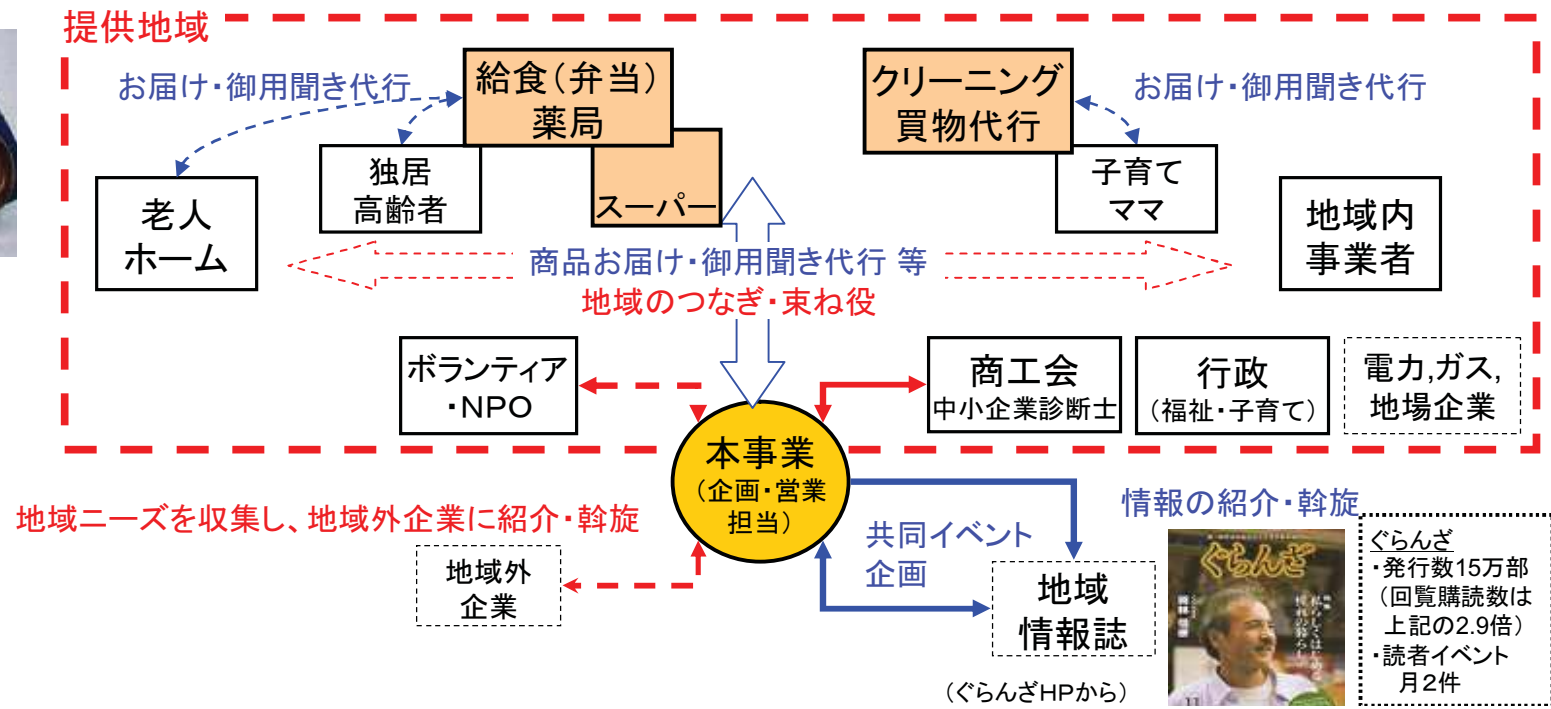


本事業から  
提案

- ①商品お届け+御用聞き代行
- ②地域情報誌と連携で、地域商店サービス・マップ作成



高齢者向け在宅配食サービス例





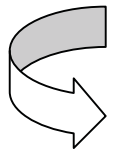
# Step3 地域内モビリティを活用したプラットフォームビジネス その1

対象

地域内連携が期待できる地域内事業者団体、行政 等

顧客の  
ニーズ

- ①集客アップ、効果のある販促方法、地域活性化
- ②地域内のお得意様との関係維持・強化

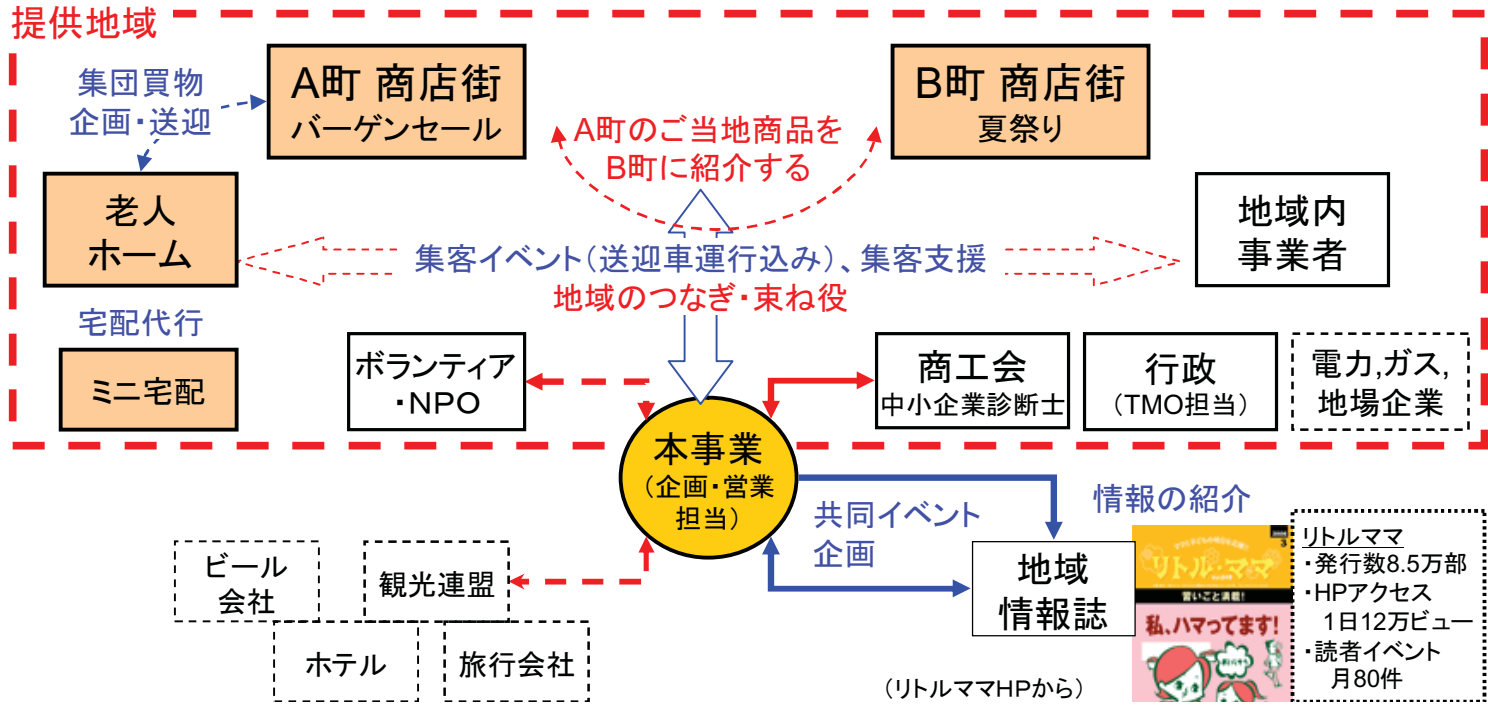


本事業から  
提案

- ①集客イベント企画(送迎車運行込み)
- ②集客・販促支援(商工会、中小企業診断士等連携で)



観光物産展の誘致例 (JTB福岡支店)





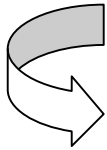
# Step3 地域内モビリティを活用したプラットフォームビジネス その2

対象

本事業をはじめた地域、今後展開予定地域の学校、事業者・団体等

顧客の  
ニーズ

- ①地域の安心、安全確保(交通安全、防犯、駐輪問題等)
- ②地域関係者(地域内の住民、団体、行政、事業者等)協働によるまちづくり

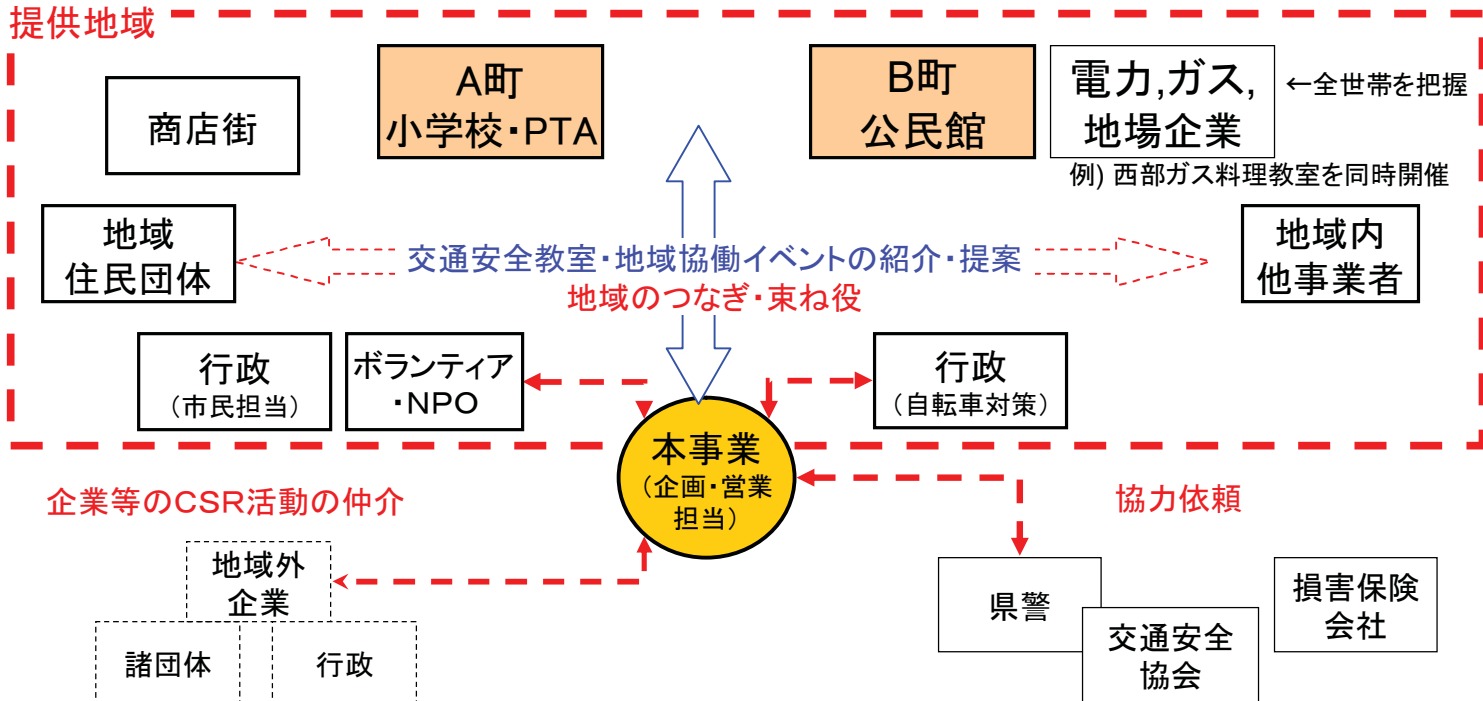


本事業から  
提案

つなぎ役として地域企業、事業者・団体、行政、住民等の連携・協働を推進 (交通安全教室、地場企業協働事業)



ヤマト運輸交通安全教室 (同社HPから)



# ☆事例1 NPOを介した住民・企業・行政の協働(独立採算コミュニティバス)・・・神戸市・住吉台くるくるバス

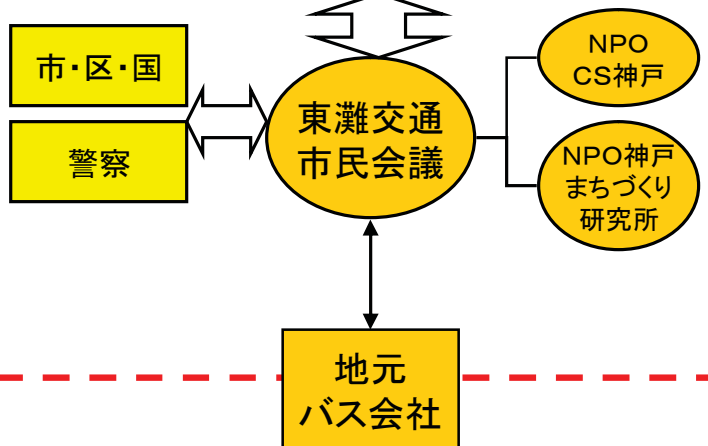
- ・NPOによる社会実験、その後住民主導で準備組織をつくり、住民がバス停調整を行う等 合意形成を経て運行を始めたため、住民にバスに対する愛着と責任が生まれ、補助金無しで運行維持中
- ・ベンチャー的な交通事業者とビジネスが出来るNPOが地域に入り 住民と連携することにより、新規需要(ビジネス)を開拓

## 市民会議参加者各々の役割

- 住民  
地域の形成主体として地域ニーズを一番把握
- バス事業者  
バスの運行方法、事業経営のプロ
- NPO法人  
意見を出し合うことに不慣れな住民を支援、会議の取りまとめ役、アドバイザー
- 行政  
市民とは異なる広域的な視点から地域ニーズを把握、国、他機関と連携し地域問題に活かす

神戸市  
東灘区住吉台  
(東灘交通市民会議)  
1,700世帯、4千人  
高齢化率23%  
高い丘陵にある住宅地

・高齢化が進む地域でバスのニーズ高まる  
・住民団体が主導、企業、NPO、行政協働で解決



神戸市東灘区住吉台  
昭和40年代に六甲南山麓に造成された住宅地。JR駅までは車で5～10分だがバス路線がなく、最寄の市営バス停まで300段の階段の昇降が必要だった。  
現在バスは平・休日とも7～21時台を15分間隔(54往復)、200円で運行。1日6～900名利用。



住吉台くるくるバス



住宅地から市営バス停方面を望む

住民団体が、住民をつなぎ、束ねることで、30年間バス無しだった住宅地に補助金無しでバスが運行維持されている

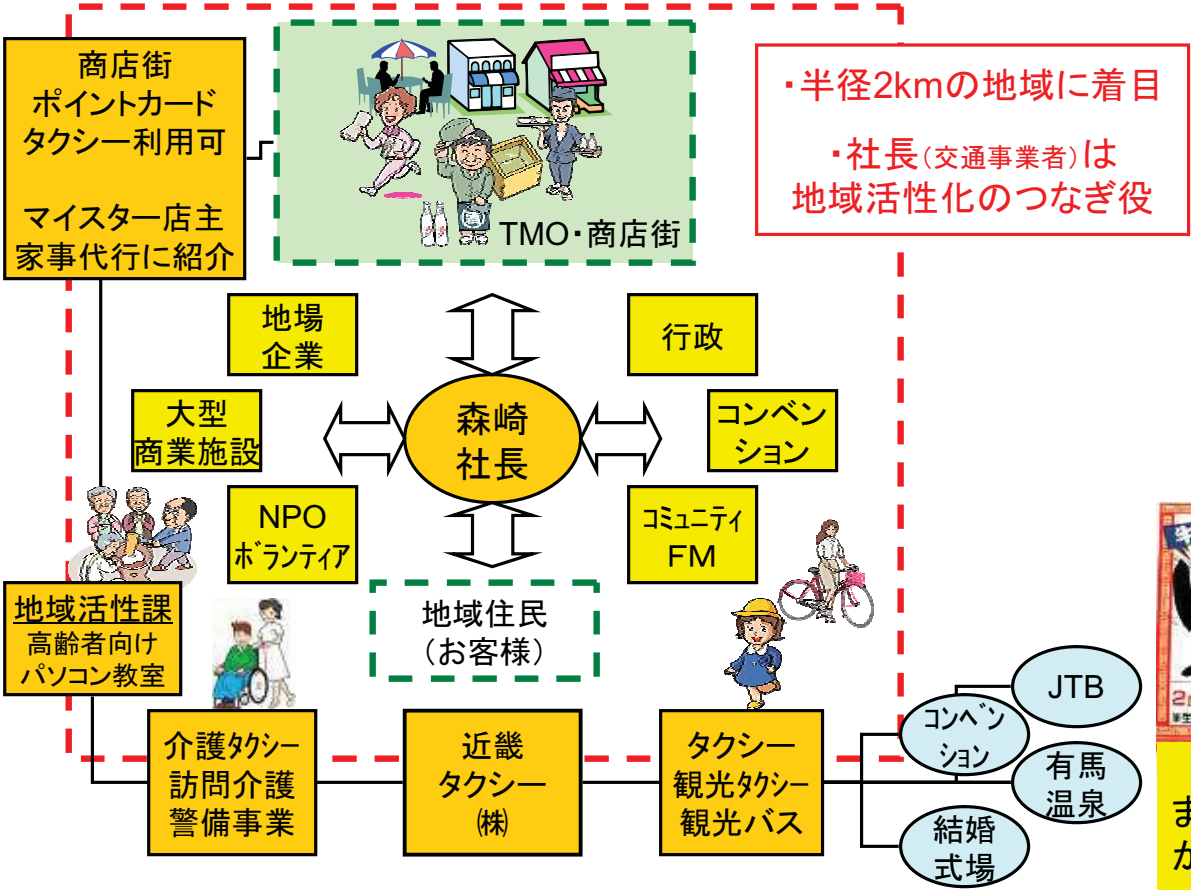


# ☆事例2 地域・暮らし・サービス事業...神戸市・近畿タクシー(株)

- ・拠点から半径2kmを重点営業地域とし、顔が見える関係を重視、細かい路地まで熟知する、本業を活かした地域生活支援事業を展開
- ・「プラス1・つなぎ役」として地域の課題解決に関わることで、隠れたまちの情報・資源 (ビジネスチャンス) を発掘・創造し、まち自体を活性化

## 森崎社長の地域活動

- ・神戸長田TMO商業活性事業部長
- ・長田神社前商店街理事
- ・神戸長田コンベンション協議会会長
- ・音楽の街長田推進実行委員会代表
- ・長田区ユニバーサルデザイン研究会会長
- ・神戸市環境マネジメントシステム検討会委員
- ・商店街・野球チームぼっかけず監督



TMOで森崎社長がつなぎ、商店街、地場企業連携で実現、1億円を売上げたご当地商品。森崎社長の顔がイラストに採用。

まちの資源発掘・つなぎ役として喜ばれることが、地域活性・得意客増という循環を創る



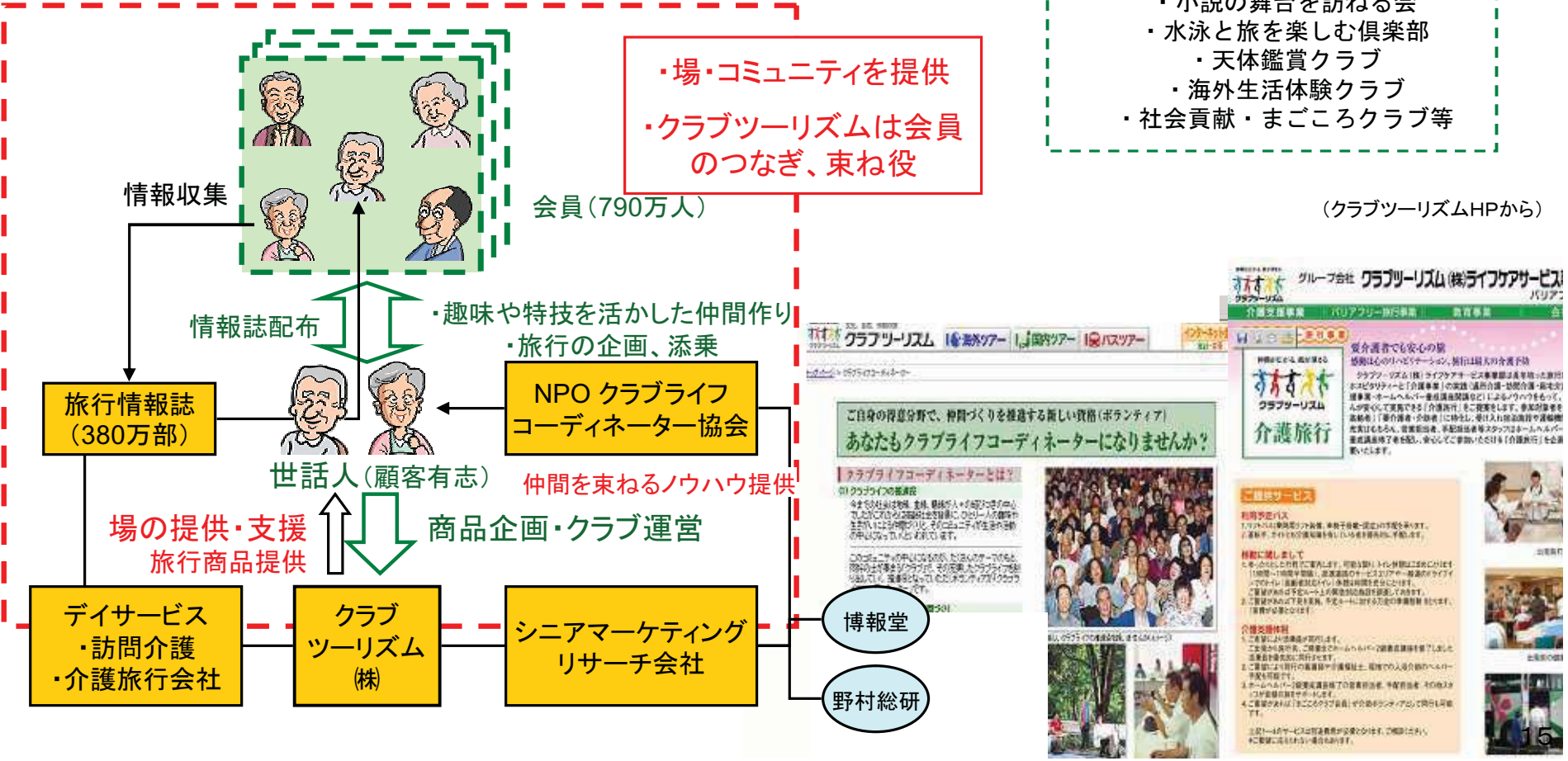
### ☆事例3 プラットフォーム(コミュニティ)ビジネス...クラブツーリズム(株)

- ・アクティブシニアを対象に場・コミュニティを提供、同じ趣味の仲間が集う「クラブ」が組織化され、会員自らが旅行を企画
- ・会員自ら旅行添乗、情報誌配布、会員勧誘等クラブ運営に関与するのを支援する他、会員資源を活用した提携新事業を展開

**会員クラブ:全国に250**  
(2010年目標:1000)

テーマ例)

- ・一人参加限定の旅クラブ
- ・旨酒探求倶楽部
- ・小説の舞台を訪ねる会
- ・水泳と旅を楽しむ倶楽部
- ・天体鑑賞クラブ
- ・海外生活体験クラブ
- ・社会貢献・まごころクラブ等



(クラブツーリズムHPから)



## ◆ミッション

### ミッション

## モビリティこそ地域の力の源です

だから、私たちは地域に合ったモビリティを  
実際地域の中で共に考え、地域のつなぎ役と  
して、地域の力を束ねる方策を発見します。

そして、それを地域に関わる地域企業、NPO、  
行政、住民等の連携・協働により実現し、地域の活  
性化と生活の質の向上を図ります。

**Step1 A地点 to B地点 を One to Oneへ**

**Step2 One to One を Win to Winへ**

**Step3 Win to Win を わがまち福岡へ**

**その日をめざして、私たちは心地よい汗をかきます**